タスクバーのアイコンの色が異なる

●アイコンの色

Windows版アプリ(Ver2.x)	Ver2.xのタスクバーのアイコンは、オレンジ色になります。
Windowsクライアント版アプリ (Ver3.x)	Ver3.xのタスクバーのアイコンは、ピンク色になります。

< Windows版アプリ (Ver2.x) のアイコン> < Windows版アプリ (Ver3.x) のアイコン>







タスクバーのアイコンクリック時のメニューが異なる

アイコンクリック時のメニュー

Windows版アプリ(Ver2.x)	「アカウント設定」と「キャビネットを開く」以外は、一覧でメニュー が表示されます。
Windowsクライアント版アプリ (Ver3.x)	ー部メニューが階層化され、「各種状況表示」配下でメニューが表示されます。Ver2.xの「通信の停止」が「オフライン」に置き換わります。

< Windows版アプリ(Ver2.x)のメニュー画面> < Windowsクライアント版アプリ(Ver3.x)のメニュー画面>

①編集中やエラーー覧等が「各種状況表示」配下 になります。



ファイル選択時の右クリックメニューが異なる

●右クリック時のメニュー

Windows版アプリ(Ver2.x)	ファイルの状態により、自動ダウンロードに関するメニュー名が変わり ます。(自動ダウンロード/自動ダウンロード解除)
Windowsクライアント版アプリ (Ver3.x)	メニュー名が「自動ダウンロード」に固定となり、自動ダウンロードの 設定と解除は、サブメニューで選択する仕様になります。 (設定する/解除する)

< Windows版アプリ	(Ver2.x)のメニュー画面>	< Windowsクライアント	版アプリ(Ver3.x)のメニュー画面>
①仮想ファイル状態で	②自動ダウンロード状態		①仮想ファイルの状態で右クリックすると、
右クリックすると、	で右クリックすると、	 ジュージョン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シー	「自動ダウンロード」メニューが表示され、サ
「自動ダウンロード」	「自動ダウンロード解	新提(N) [日刷(P)	ブメニュー内で「設定する」が表示されます。
が表示されます。	除」が表示されます。	SAKURAで開く(E)	
		解凍(X) > 圧縮(U) >	⊘ 自動ダウンロード > ② 設定する
問((0)	開く(O)	ジ ウイルスパスター Corp.での検索 ブログラムから聞く(H)	🧎 編集 💦 💙 🤤 解除する
 ・ ・ ・ ・ ・			
 編集を開始する(L) 	○ 自動ダウンロード解除(V)	■ 自動ダウンロード > ■ 編集 >	
↓ ファイルパージョンを表示する(H)	論 編集を開始する(L) (悪: ファイルパージョンを表示する(H)	↓ ファイルパージョンを表示する	②白動ダウンロード住能で左クリックすると
切り取り(T)			②日動メリンロード仏感で石ノリアノタると、 「白動ダウンロード」メニューが主子され、サ
⊐ピ−(C)	⊐Ľ−(C)	切り取り(T)	「日朝タリンロート」/-ユール衣小され、リ
削除(D)	 削除(D)		ノメニュー内で「胖际りる」が衣小されより。
名前の发更(M)	名前の変更(M)	削除(D)	 自動ダウンロード
プロパティ(R)	プロパティ(R)	名前の変更(M)	🔒 編集 🔰 🕥 解除する

プロパティ(R)

タスクバーのメニュー(全体設定-[編集設定])が異なる

●全体設定

Windows版アプリ(Ver2.x)	「編集中ファイルー覧の自動表示」と「編集中ファイルの自動解除」が 表示されます。
Windowsクライアント版アプリ (Ver3.x)	「編集の自動開始」が追加されました。

< Windows版アプリ(Ver2.x)のメニュー画面> < W

< Windowsクライアント版アプリ(Ver3.x)のメニュー画面>

全体設定	×
基本設定 プロキシ設定 編集設定	
編集中ファイル一覧の自動表示 ● する ○ しない 編集の開始を行うと、編集中ファイル一覧を自動表示します。	1
編集中ファイルの自動解除 □ 編集中ファイルー覧を閉じたとき	
└ Windowsをジャットタワンしたとき	
OK キャンセル 適用	3

全体設定			
基本設定 プロキシ設定 編集設定 バージョン情報			
- 編集の自動開始 〇 ファイルを開いたとき、自動的に編集を開始する			
● ファイルを開いても、自動的に編集を開始しない			
 編集中ファイル一覧の自動表示 ● 編集を開始したとき、編集中ファイル一覧を自動表示する ○ 編集を開始しても、編集中ファイル一覧を自動表示しな() 			
編集中ファイルの自動解除 □ 編集中ファイル一覧を閉じたとき、編集を解除する			
── Windowsをシャットダウンしたとき、編集を解除する			
OK キャンセル 適用			

Ver3では「編集の自動開始」が追加され、ファイルを開いたときに自動的に 編集を開始するか選択することができ ます。

アプリの動作が不安定な場合のリフレッシュ動作が異なる

●アプリの動作が不安定な場合のリフレッシュ手順

Windows版アプリ(Ver2.x)	パソコンの再起動またはどこでもキャビネットをサービス再起動します。
Windowsクライアント版アプリ	Windowsのスタートメニューから「アプリ停止」後に、「アプリ開始」
(Ver3.x)	を実行します。

< Windowsクライアント版アプリ (Ver3.x)のメニュー画面 >



<Windowsクライアント版アプリ(Ver3.x)のリフレッシュ効果>

抽西	が田
	刘未
エクスプローラの再認識	エクスプローラのクラッシュによる不安定の解消等
どこキャビフォルダーの再監視依頼	ディスク異常による不安定の解消等
アカウントのチェック	管理者機能による変更の再認識
データベースのリセット	何らかの原因によるデータベース不整合の解消
メモリのリセット	メモリ分断等によりパフォーマンス低下解消等

Otsuka Corporation

インストールされているかどうかの確認場所が異なる

●インストールの確認場所

Windows版アプリ(Ver2.x)	コントロールパネルに「どこでもキャビネット」があるかどうかを確認 します。
Windowsクライアント版アプリ	Windowsのメニューに「どこでもキャビネット」があるかどうかを確認
(Ver3.x)	します。

< Windowsクライアント版アプリ(Ver3.x)のメニュー画面>



タスクバーのメニュー(全体設定-[バージョン情報])が異なる

●全体設定

Windows版アプリ(Ver2.x)	該当メニューなし
Windowsクライアント版アプリ (Ver3.x)	全体設定に「バージョン情報」タブが追加されました。

< Windowsクライアント版アプリ(Ver3.x)のメニュー画面>

全体設定		Х	
基本設定 プロキ アプリバージョン シリアル番号	シ設定 編集設定 <u>バージョン情報</u> 3.0a.0.0 15166ff30a4514130beefb32805efe94d		Ver3では「 バージョン ことができ
	OK キャンセル 適)	用	

/er3では「バージョン情報」タブから バージョンとシリアル番号を確認する ことができます。

Otsuka Corporation

●退避フォルダの表示と場所

Windows版アプリ(Ver2.x)	赤のビックリマークアイコン付黄色いフォルダで、 して一番下に表示されます。	「退避フォルダ」と
Windowsクライアント版アプリ (Ver3.x)	赤のビックリマークアイコン付黄色いフォルダで、 として一番上に表示されます。	「!退避フォルダー」

< Windows版アプリ(Ver2.x)の一覧画面 > < Windowsクライアント版アプリ(Ver3.x)の一覧画面 >





Otsuka Corporation

サーバーとの情報同期のタイミングが異なる

●サーバーとの情報同期のタイミング

Windows版アプリ(Ver2.x)	10分毎に実施している同期を待つか、該当フォルダを右クリックして 「サーバー最新状態確認」メニューを選択して同期します。
Windowsクライアント版アプリ (Ver3.x)	該当フォルダに移動したタイミングでサーバと同期します。 フォルダを表示したままの場合は、該当フォルダ内のみ10分後に同期さ れます。 「自動ダウンロード」に設定した場合は、移動の有無に関係なく10分毎 に同期します。



全体の同期方法が異なる

●全体の同期方法

Windows版アプリ(Ver2.x)	PCにどこでもキャビネットのデータベースを保持しており、24時間に1 回すべてのデータを同期し、10分同期ですべての差分を同期します。
Windowsクライアント版アプリ (Ver3.x)	基本的に表示している画面内だけ自動で10分同期で差分を同期し、それ 以外の場所は移動時に同期します。 ただし、自動ダウンロードに設定している場合は、表示しなくても10分 毎に差分を同期します。

< Windowsクライアント版アプリ(Ver3.x)の一覧画面>



Ver3では、自動ダウンロードに 設定している場合のみ、表示し なくても10分同期



Otsuka Corporation

どこでもキャビネットからのファイルを移動・コピーする際の動作が異なる

●どこでもキャビネット内からパソコンのフォルダにデータを移動・コピーする場合の挙動が異なる

Windows版アプリ(Ver2.x)	どこキャビ内のファイルを「自動ダウンロード」にしていないとローカルの ディスクに移動・コピーできません。 フォルダ階層ごとの場合は、配下全てのファイルが自動ダウンロードにならな いと移動・コピーができません。
Windowsクライアント版アプリ (Ver3.x)	仮想状態でもファイル/フォルダをローカルのディスクに移動・コピーが可能 です。 【ご注意事項】 ドラッグ&ドロップを行った場合、 <u>移動先が同じドライブ内の場合移動になり</u> <u>ます</u> 。コピーしたい場合は右クリックをしてドラッグ&ドロップし、「どこで もキャビネットからコピー」メニューを選択してください。

< Windowsクライアント版アプリ(Ver3.x)画面>





Copyright©2019 OTSUKA CORPORATION All Rights Reserved.

ファイルのドラッグ&ドロップ時の挙動が異なる

●ドラッグ&ドロップ時の挙動

Windows版アプリ(Ver2.x)	ローカルのフォルダからどこキャビフォルダ内にドラッグ&ドロップをす ると、「コピー」と表示され、コピーされます。(元ファイルはローカ ルに残ります。)
Windowsクライアント版アプリ (Ver3.x)	エクスプローラに準拠し、ローカルのフォルダからどこキャビフォルダ 内にドラッグ&ドロップをする際、同じドライブ内の場合は「移動」と 表示され、移動されます。(元ファイルはローカルからなくなります) 別ドライブ間であれば、コピーされます。

< Windowsクライアント版アプリ(Ver3.x)の一覧画面>

①テストファイルAをVer3のフォルダAへ移動



②元のテストファイルAはローカルからなくなる



参照権フォルダへのファイル登録が異なる

●参照権フォルダへのファイル登録時の挙動

Windows版アプリ(Ver2.x)	ドラッグ&ドロップ時点で進入禁止マーク(赤い〇に斜め線)アイコン が表示されて登録できません。
Windowsクライアント版アプリ	ドラック&ドロップでき登録できますが、その後権限がないとエラーが
(Ver3.x)	表示しファイルが退避フォルダに移動されます。

< Windows版アプリ(Ver2.x)の進入禁止マーク>





< Windowsクライアント版アプリ(Ver3.x)のエラー画面>



Otsuka Corporation

どこキャビが動作しているかどうかの確認方法が異なる

●どこキャビの動作状況の確認方法

Windows版アプリ(Ver2.x)	タスクマネージャでDocabUIとDocabSerevrServiceが動作しているかど うかで判断します。 ※win10の場合はバックグラウンドプロセス
Windowsクライアント版アプリ	タスクマネージャでDocodemoCabinet(32ビット)があるかどうかで判
(Ver3.x)	断します。

< Windows版アプリ (Ver2.x) の画面>

< Windowsクライアント版アプリ(Ver3.x)の画面>

> 📧 Docab.ServerService (32 ビット)

量 Docab.Ul (32 분ット)

> 🚘 DocodemoCabinet (32 ビット)



アンインストール方法が異なる

●参照権フォルダへのファイル登録時の挙動

Windows版アプリ(Ver2.x)	コントロールパネルのアプリー覧からどこキャビを選択してアンインス トールを実行
Windowsクライアント版アプリ	Windowsメニューから「どこでもキャビネット アンインストール]
(Ver3.x)	から実行

< Windowsクライアント版アプリ(Ver3.x)のWindowsメニュー画面>



Otsuka Corporation